

環状4号線 北町地区（目黒交番前交差点立体化）事業概要

路線概要

市道環状4号線は、道路ネットワークの骨格となる3環状10放射道路の一つとして、重点的に整備している道路であり、交差する五貫目第33号線(通称:八王子街道)とともに本市の緊急輸送路第二次路線に指定されています。本事業では、交差する目黒交番前交差点において、環状4号線を立体化整備することにより、東名高速道路、保土ヶ谷バイパス及び国道246号といった周辺道路のネットワーク強化及び広域的な防災拠点の形成に向けた機能強化への寄与を図ります。

計画

事業区間 瀬谷区瀬谷町～ 瀬谷区北町
整備延長 526m
幅員 25m～31m（高架部8.5m）
橋梁形式 鋼4径間連続鋼床版箱桁ラーメン橋
擁壁形式 軽量盛土擁壁（EPS工法）
事業年度 令和5年度～令和8年度
将来交通量 22,600台／日（現況 12,200台／日）

現況写真

【立体化工事の状況】



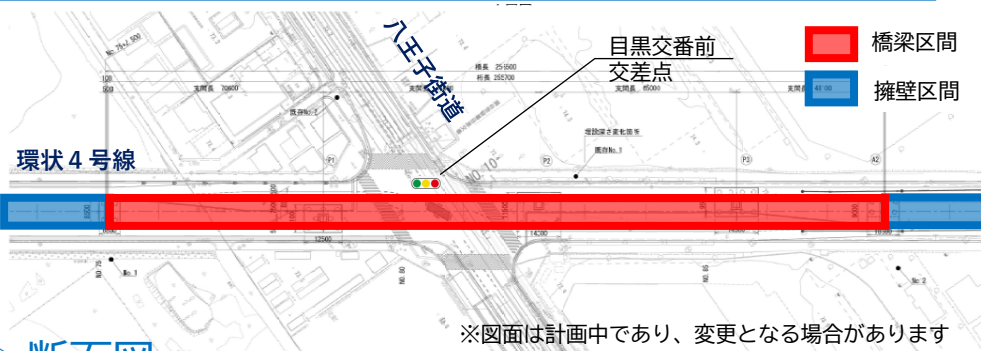
イメージ図



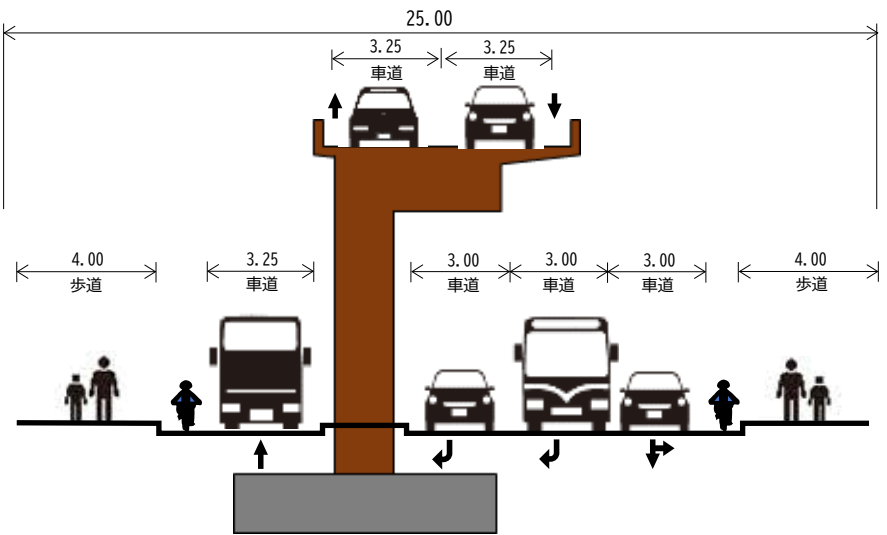
位置図



平面図



断面図

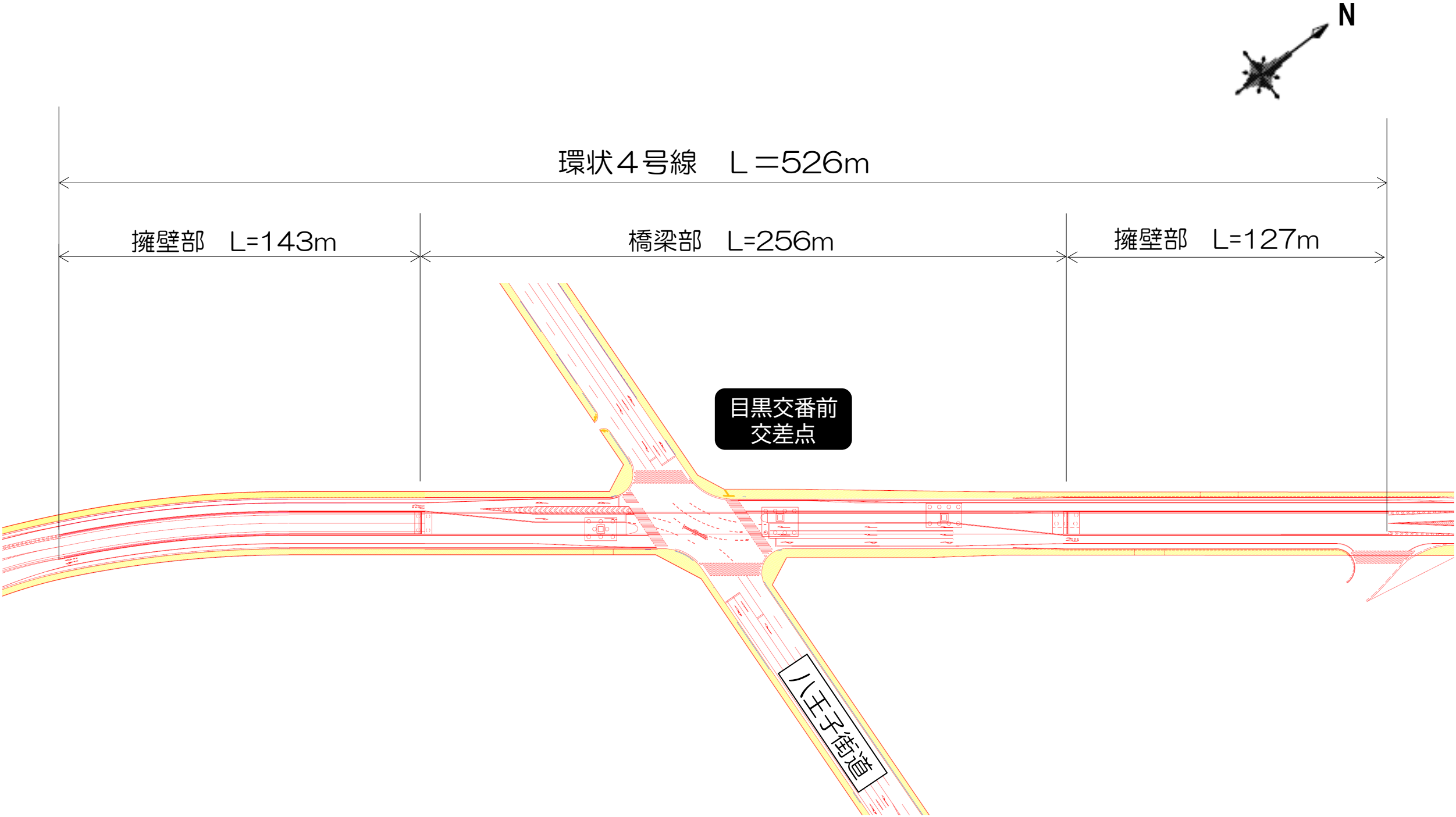


工事諸元

鋼4径間連続鋼床版箱桁ラーメン橋
橋梁基礎部(φ1500:34本)
全周回転式オールケーシング工法
橋脚(2m×2m) 鋼製橋脚 クレーン架設
上部工(耐候性鋼材+金属溶射)
鋼重約1000t 多軸式特殊台車架設
擁壁区間 軽量盛土(EPS工法)



多軸特殊台車（ドーリー）による架設



※図面は計画中であり、変更となる場合があります